

ARコーティングビューポートの紹介

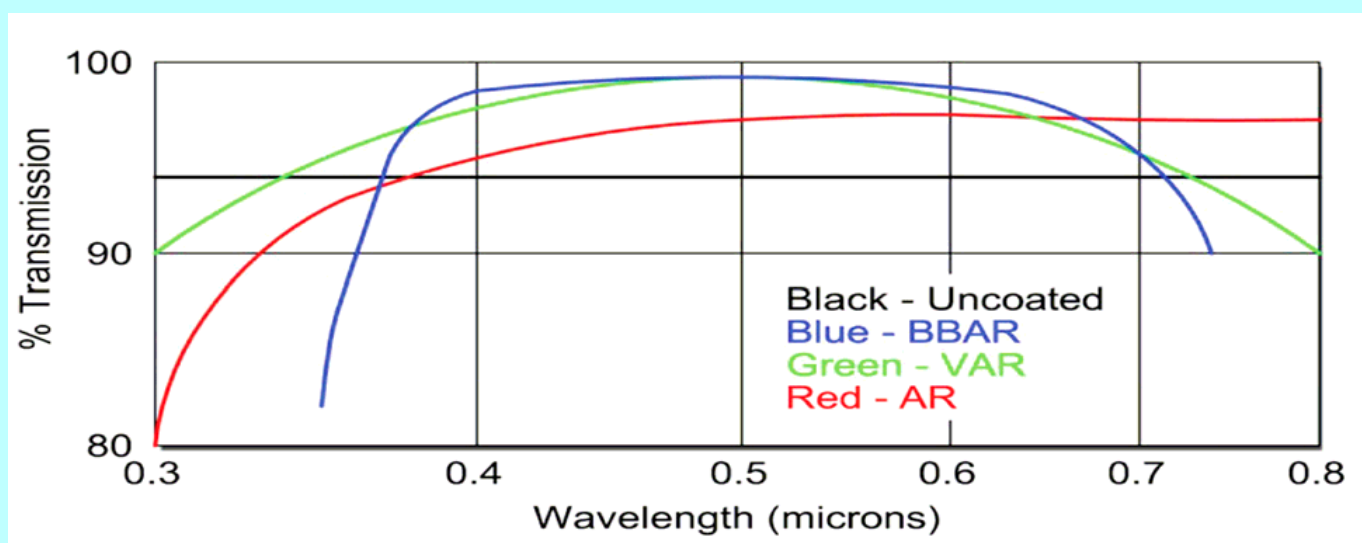
TSL社では各種ガラス材質のビューポートの他に、ユーザー様のご希望に応じた波長領域において、用途に合わせて高い透過率を有するAR(Anti-Reflective)コーティングビューポートを提供しております。

ARコーティングはフッ化 Mgなどの光学膜をガラス表面に真空蒸着させ、光の干渉を利用してガラス面での反射を低減し透過率を向上させる技術です。

TSLは以下の3種類(‘AR’、‘BBAR’、‘VAR’)のARコーティングビューポートを提供することができます。

例として合成石英及びKodialのARコーティングビューポートを紹介いたします。

下図はこれらのガラス材に3種類のARコーティングを施した透過率グラフの例です。



各種コーティングによる透過率曲線

‘AR’ (単層コーティング)

ユーザー様ご指定の波長域において透過率を最適化したARコーティングを提供できます(上図)。

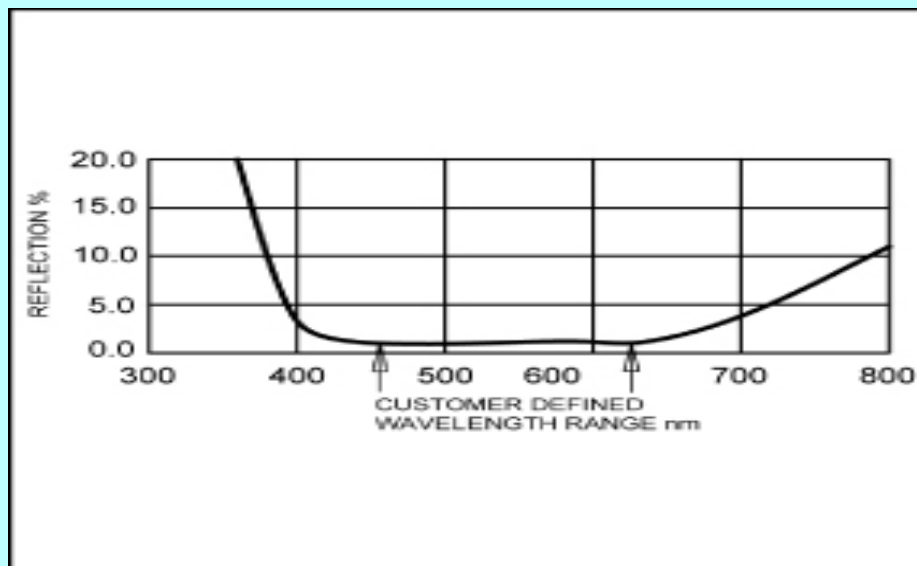
フッ化 Mg単層コーティングを真空側・大気側両面に施しております。

ご指定波長領域が 190nm~1550nm の範囲内は標準品とさせていただきます。その他の波長領域もご要望に応じてお見積りいたしますのでご相談ください。

‘BBAR’ (Broadband Anti-Reflect) コーティング(4層コーティング)

ユーザー様ご指定の波長範囲で最適化された4層広帯域ARコーティングを提供できます(下図)。

コーティングは真空側・大気側両面に施しております。

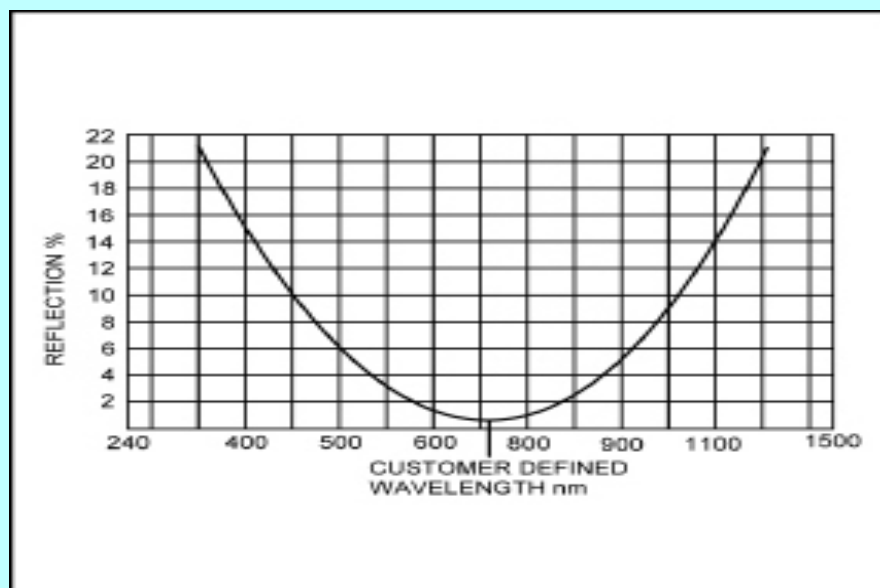


BBARコーティングの反射率曲線例

多くの場合、指定された主要な波長で、片面あたり0.5%以下、両面で1%まで反射率を低減できます。
 ご指定波長領域が 240nm~1550nm の範囲内は標準品とさせていただきます。その他の波長領域もご要望に応じてお見積りいたしますのでご相談ください。

[‘VAR’ \(V Ante-Reflect\)コーティング\(2層コーティング\)](#)

ユーザー様ご指定の波長で最適化された2層ARコーティングを提供できます（下図）。とくに合成石英ビューポートはレーザーのダメージにも強く、ユーザー様ご指定のレーザー波長に最適化できます。
 コーティングは真空側・大気側両面に施しております。



VARコーティングの反射率曲線例

指定された波長で、片面あたり0.5%以下、両面で1%まで反射率を低減できます。
ご指定波長領域が 240nm~1550nm の範囲内は標準品とさせていただきます。
その他の波長領域もご要望に応じてお見積りいたしますのでご相談ください。

なお選定の際、以下をご指定ください。

- ・ご希望のフランジ規格(ICF,NW,ISOよりお選びください。)

ICF：フランジ材質SUS304L

NW,ISO：フランジ材質SUS316L が標準です。

- ・ご希望の透過率(%)
- ・ご希望の波長領域(nm)
- ・耐熱温度（最高で〇〇℃まで使用したい 等)
- ・ガラス材：KODIAL(コバル)、合成石英、サファイヤ、ZnSe より選定します。

*ガラス材、波長領域、透過率や単相・多層によってグラフデータが異なります。上記透過率、波長領域をもとにテストも行いますのでお申し付けください。

株式会社 ティサポート

<http://t-support-co.com/seravice1.html>

〒576-0043 大阪府交野市松塚14-12 TEL 072-895-3113 FAX 072-895-3114